昭和49年 4月5日
広報あじす 毎月5日 お知らせ版 毎月20日 発行

山口県吉敷郡阿知須町
発行 阿知須町役場
電話 1番・〒754—12
印刷 阿知須砂郷よしの印刷

広報あじす

№.269

町の住民登録人口
（49年3月31日現在）前月比
世帯 2,070世帯 ＋5
人口 8.143人 ＋8
（男3.837人 女4.306人）
（国勢調査昭和45年10月1日）
世帯 2.008世帯
人口 8.035人
男3.730人 女4.305人

49年度町一般会計予算
3億5千9百万円でスタート

前年に比べ一・七%の伸び
支出おさえた骨格予算

（とじておくと便利です）

四月から四十九年度がスタートしました。町一般会計当初予算は歳入、歳出とも三億五千九百十四万円で、前年度当初に比べて一・七%の伸び率です。この伸び率はこれまでにみられないような低率で、町の台所にとってはきびしい年だといえましょう。

町独自で年金を
心身障害児
日脳・流感予防 幼児には無料接種

予算の基本的な考え方

住民税（課税最低額の引上げ）や固定資産税（小規模住宅用地の軽減）。国が市町村に割当てる地方交付税、国や県の支出金、地方債なども伸びが期待できません。

歳入

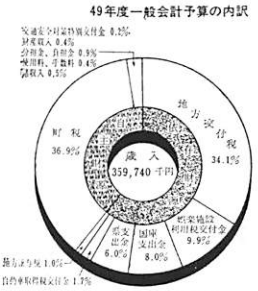
物件費、人件費などが上昇しているため、どうしてもはずせないものだけを中心とした骨格予算となりました。

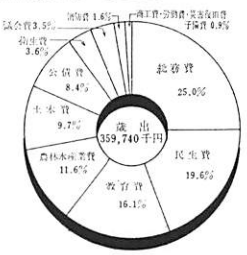
歳出

四十九年度は需要をおさえようとする国・県の方針に対応し、行政投資をおさえる一方、町民の生活安定と福祉の充実については、財源の重点的配分と支出の効率化をはかりました。

歳入

増収が見込まれるものは法人税と自動車取得税。反対に減るのは





予防関係

三百七十万円を計上し、前年との四三%増。結核・成人病の検診、日脳、流感の予防接種を行う。特に本年から就学までの幼児の日脳、流感の予防接種は無料です。将来は全員無料の方向で検討する。防疫薬剤は無料配布します。

利子補給も

〔老人・児童福祉〕

老人家庭訪問奉仕、健康診断、愛のベル設置、老人クラブ育成、敬老祝金を贈るなど。

義務教育終了前の心身障害児には町独自で年金を支給する。金額は障害の程度によって異り、五千一万、一万五千円の三段階。

私立阿知須幼稚園に就園奨励費十五万円を補助。

〔保健衛生〕

予防関係に三百七十万円を計上し、前年との四三%増。結核・成人病の検診、日脳、流感の予防接種を行う。特に本年から就学までの幼児の日脳、流感の予防接種は無料です。将来は全員無料の方向で検討する。防疫薬剤は無料配布します。

〔産業振興〕

農業の基盤整備に要する費用はその事業によって利益を受ける農家が負担するのがたてまえです。しかし、本町は受益者に全然負担させず、公費でまかなっているため、その元利償還金八百万円をみています。

畜産振興指導費は六十五万円。

漁業は獲る漁業から育てる漁業をめざし、本年も漁礁設置費百万円を計上する一方、エビ、カレイの稚魚を放流する計画。昨年のPCB汚染による安定資金八百二十万円の利子および近代化資金の利子九十万円を補給する。

商工振興に二百五十万円。町独自の振興対策資金、PCB汚染緊急融資の利子補給として七十万円を計上。

また、町民の生活必需物資の供給と価格の安定のため、常に商工会と連絡をとり指導してきたが、今後も商工会を通じて指導し、協力をいただき町民の生活安定をはかる。

都市計画は引続き実施

〔建設事業〕

総需要抑制、特に建設的事業の抑制に対応し一般経常経費のみを計上。今後、財源の見通しがつき次第追加補正をするが、町単独事業はできるかぎり行わず、国・県の補助事業を重点的にしたい。

町道、農道の改良計画は町道五線、農道八線ある。将来は補助事業として施工し、町費負担の軽減をはかる。

河川関係は百万円計上している。これは建設省が国道一九〇号線の通しがつき次第追加補正をするので、この際、通称中溝の暗渠を拡張し、塩田一帯の排水の改善をはかる。

都市計画は本年は駅通り線の武野商店、農協の店舗と事務所の移転を計画しており、予算内示があり次第予算計上する。干拓から飛石へ抜ける縦貫線は用地買収を引続いて行う。

〔交通安全〕前年度より四六%増。ガードレールやミラーの工事費は倍増。交通共済加入の小中学生、老人には昨年どおり一人百円を補助。

利子補給も

〔老人・児童福祉〕

老人家庭訪問奉仕、健康診断、愛のベル設置、老人クラブ育成、敬老祝金を贈るなど。

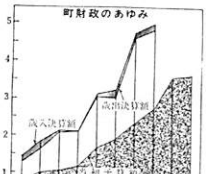
義務教育終了前の心身障害児には町独自で年金を支給する。金額は障害の程度によって異り、五千一万、一万五千円の三段階。

私立阿知須幼稚園に就園奨励費十五万円を補助。

〔保健衛生〕

予防関係に三百七十万円を計上し、前年との四三%増。結核・成人病の検診、日脳、流感の予防接種抑制に対応し一般経常経費のみを計上。今後、財源の見通しがつき次第追加補正をするが、町単独事業はできるかぎり行わず、国・県の補助事業を重点的にしたい。

町道、農道の改良計画は町道五線、農道八線ある。将来は補助事業



社会教育振興へ
県派遣の主事を専従

〔教育〕

教育優先の立場にたち、財源不足の中にも要求額をほぼ認め、二にこの料金引上げだけでは赤字は解消しません。

交通災害共済事業

前年度は加入者三千五百六十人で加入率四三・八%。事故が少なければ見舞金の支出も少ないわけで安全対策、指導を推進して会計の健全化をめざします。

土地取得会計事業

現在まで宅地三千九百二十六平方メートル、山林二万七千七百八十八平方メートル、雑地一千八百八十平方メートルを購入しています。住民票を一枚すつ調べていたのが、さらに公共用地、代替用地として取得していく予定。

五%の伸び。社会教育の必要性から社会教育委員条例を設けると共に、県派遣の社会教育主事（教職員）を専従にして社会教育振興をはかる。

学校給食は原材料の値上りに伴い、やむを得ず小学校一食九十円（現行六十五円）中学校百五十円（同百二十円）に改めました。

〔その他〕

給食配達車と町長乗用車を新しく買い替えます。町長乗用車は国産です。住民課にコンピュータを導入します。これまで、新入学、成人式、敬老会の該当者などの機械を使えば、すぐわかるようになります。

台所苦しい特別会計
水道料金・国保税を引上げ

〔特別会計〕

公共福祉をほかりつつ、損をしないように、余分なもうけもしないようにというのがねらいです。それに要する経費は利益を受けるものが負担するのがたてまえ。本町の特別会計には国民健康保険、簡易水道、交通災害共済、土地取得の四事業があります。

国民健康保険事業

医療費の改定、老人医療の無料化、三万円以上の医療費を公費負担するなどで財政はピンチ。四十八年度は千二百万円程度の赤字予想です。このため他市町村の状況を考慮し、税率を引上げざるを得ない状況となりました。上げ幅は所得割一・四%、均等割四百八十円、世帯割六百二十円です。

簡易水道事業

宇部市から毎日四百トン（四百立方メートル）の水を買受けていますが、この料金がトン当り四十二円八十銭（現行三十一円）と約四〇%引上げられた。これまでは不足分を一般会計から補充していたものの、独立採算という原則にたって、料金引上げに踏切りました。新料金は基本料金が家庭用月額四百五十円（現行三百五十円）官公署・学校・工場用九百円（同七百八十円）共同用は四百円（同三百円）です。超過料はトン当り六十円（同五十五円）。しかし、国庫と同様にこの料金引上げだけでは赤字は解消しません。

交通災害共済事業

前年度は加入者三千五百六十人で加入率四三・八%。事故が少なければ見舞金の支出も少ないわけで安全対策、指導を推進して会計の健全化をめざします。

土地取得会計事業

現在まで宅地三千九百二十六平方メートル、山林二万七千七百八十八平方メートル、雑地一千八百八十平方メートルを購入しています。住民票を一枚すつ調べていたのがこの機械を使えば、すぐわかるようになります。

加入率三六%
新年度の交通共済

交通災害共済も四月一日から新年度へスタートしました。みなさん加入はお済みになりましたか四月一日現在の加入率は、町全体で三六・〇%（二、九三〇人）です。

まだ加入申込みの済んでいない方は、会費五百円を添えて、役場交通防災対策室へお申込みください。申込んだ日の夜中の零時から来年の三月末日までが保障期間となります。見舞金は最低五千円から最高六十万円までです。

お知らせ
敬老年金の新規該当者は申出を

町では、八十歳以上のお年寄りに年間三千円の敬老年金をさしあげていますが、現在新しい該当者の申請を受付けています。

該当者は四月一日から来年三月三十一日までに満八十歳に達する人（明治一二七年四月一日～二七年三月三十一日生）で、本町に一年以上居住、かつ本町の住民基本台帳に記載されている人となっています。

これらに該当する人は、七月三十一日までに印鑑を持って役場厚生課へお申出ください。

現在支給を受けておられる人は申請する必要はありません。昨年の支給人員は百五十九人でした。

心身障害児の養育者に最高一万五千円の年金

町では、心身障害児年金を心身障害児の養育者にさしあげます。

該当する人は、四月三十日までに専門医の診断書または身体障害者手帳を添え印鑑を持って役場厚生課へお申出ください。

該当者は、四月一日現在、十八歳未満での病神の発達が遅滞しているため日常生活に介護を必要とする(2)身体に障害があるため長期にわたり日常生活または社会生活に相当な制限を受ける人（身体障害福祉法による六級程度以上）です。しかし本町に一年以上居住し本町の住民基本台帳に記載されている人となっています。年金額は五千、二万、一万五千円の三段階です。

自動車税の納期が変更
五月にまとめて納入を

今年度から自動車税の納期が、五月になります。

自動車税は、これまで四月および十月の二回に分納していましたが、地方税法改正により五月に一度に納めていただくことになりました。

納税場所は県税事務所のほかに郵便局、農業協同組合などとなっています。

固定資産の課税台帳をみせます

町では、四十九年度の固定資産の課税台帳を本人だけに見せます。希望者は四月十日から三十日までの間（土曜日午前中に、日曜日は除く）に、ご覧ください。

場所は役場税務課固定資産税係です。

ゲームで楽しい町民運動会
四月二十一日に

第十八回町民運動会は四月二十一日午前八時半から阿知須グランドで開かれます。（雨の場合は四月二十八日）

今年は個人競技をなくし、団体競技が主体となっており、レクリエーション的要素を取り入れ、楽しみながら競技をしていただこうというのがねらいです。

なお当日は会場まで歩いてお出かけください。中学校周辺は道路工事で駐車場がありません。やむおえない場合は役場をご利用ください。

〔町へ〕

▽若山産業株式会社（社長片岡辰市さん）は創立三十周年を記念して、三百五十万円を寄付。

▽堺市辰寺石津町西四丁目辰寺マンション内・吉村安正さん（飛石出身）と埼玉県鳩ケ谷市南町七丁目三十三の四・弘中英治さん（東区出身）はそれぞれ一三円を広報紙送料として。

▽松風会（西条）と砂一・二丁目老人クラブは、そうきんを町内三校

善意はここに

〔社会福祉協議会〕

◇香典返し▽三万円＝木村伝作さん（浜表）は妻ナツコさんの▽二万円＝藤岡忠之進さん（岩西）は妻マツ子さんの香典返しとして寄付

▽阿知須小学校四十八期生卒業生一同は六千円▽あじす〇一（塩谷誠一会長）は三千十二円を寄付

〔町へ〕

◇若山産業株式会社（社長片岡辰市さん）は創立三十周年を記念して、三百五十万円を寄付。

▽堺市辰寺石津町西四丁目辰寺マンション内・吉村安正さん（飛石出身）と埼玉県鳩ケ谷市南町七丁目三十三の四・弘中英治さん（東区出身）はそれぞれ一三円を広報紙送料として。

▽松風会（西条）と砂一・二丁目老人クラブは、そうきんを町内三校

新チームを募集

ソフトボール同好会

ソフトボール同好会では、新年度の加入チームを募集しています。

親睦と体力づくりをめざし、年間四回の大会を開いており、毎回ファインプレーや珍プレーが続出しなごやかな雰囲気で展開されています。

加入を希望されるチームは、会費（砂一・二）老人クラブは、そ

4月の行事予定

6～15日 春の交通安全健民運動
9日 三校入学式
〃 乳児検診（後1時～3時）
12日 種痘「生後6か月以上24か月未満の乳幼児」（後1時半～2時半）
13日 献血（前9時～11時半・若山産業に変更）
15日 町民運動会代表者会議（後7時）
19日 種痘検診（後1時半～2時半）
21日 町民運動会（前8時半・阿中グランド）
〔時間のある催しは役場〕

今月の納税

国民健康保険税・軽自動車税

録音盤

火災から老人救う

国重慶子・勝己（源河）

今年一月六日、源河の伊藤茂夫さん方が全焼した際、同家のヒサさん（八八）を姉弟二人で救助したということで、小那覇署長、県消防協会長から表彰状を受けました。火災のとき伊藤さん方はヒサさん一人だけだったため、もし、この二人がいなかったら危険にさらされていただろうといわれています。▽

○―伊藤のおばあちゃんをかつけたのはうちのおねえちゃんです。火事を知ったのは近所のおばさんがみつけられたからです。裏の方にまわって水をかけに行こうかなとしたらおばあちゃんがおっちゃったソで。目ごろは寝たちょってということでしゃけど自分では出しちょっちゃったです。（井関小五年・勝己君の話）

○―おばあちゃんはふるえておられました。弟と二人で手と足をもってわたしの家へ引き込みました。あの場合、誰でもするようなことをしたのに、表彰状をもらって、はずかしい気持です。学校でうらやましいという人がありました。学校のクラブはバスケット部に入っています。（阿知須中二年・慶子さんの話）

あじす再発見 ⑥

石風呂

本町にはむかし、鴨生原（いまの南祝）と飛石の二か所に石風呂がありました。歴史が長くしかもいまなお形をとどめているのは飛石の石風呂＝写真＝です。

国道一九〇号線と国鉄宇部線の岩倉踏切の交差したところのすぐ近く、国道の西側にあります。出入口は大人一人が腰をまげてやっと通れるくらいの大きさで、中は石積みした窯となっています。直径約三㍍、高さ約一・七㍍の半球形の石室です。

いつ造られたものか、確かに記憶している人を探しあってることができません。寺河内に住んでいた伊藤小三郎という人がつくり、人を雇って炊きはじめたのがこの石室の始まりです。

主として農閑期に老人に利用されていたようで現代流にいえばサウナ風呂というところでしょうか。入ろうとする三日前ぐらいから松葉をたき、石室を温める。窯が温まると清れたシロを敷き、着物を着て入る。五分も入っておれば汗はたたたら、息苦しくなり外の部屋で休む。さめるとまた入るという具合で、神経痛、肩や腰の治療に利用される一方、一種の社交場でもありました。休憩場が破れたため二年前に廃業し、いまは、往年の名残りをとどめるばかりとなりました。

松毛虫の退治

春さきが適期

最近、松の害虫が目立ってふえてきました。なかでも、春から初夏にかけて猛威をふるう害虫に「松毛虫」があります。

この毛虫は、今、冬眠から覚め、木にはいあがり、木の葉を食べはじめています。大きさは、三センチくらいですが、これからは日を追って大きくなり六月ごろは五～七センチにもなります。

この時期になると松の葉を食べる量も多く、見る見るうちに松林を丸裸にしてしまいます。しかしこの恐ろしい害虫も抵抗力の弱いうちに退治すれば、そこで、早期発見、適期駆除を行うため、もう一度松のあるところを見回わりましょう。

枝の先端が五センチくらい枯れているようなことや、毛虫がいたり、林内に害虫のフンは見られませんか。一般に「松毛虫」は、その地域一円に広く発生します。防除方法については町産業課で指導します。

町内の共同清掃に消毒剤を無償配布

毎年四月から五月にかけて、地区ごとに道ぶしんや、溝そうじの奉仕作業がみられます。きれいな町へ、けんどうな町へと地域ぐるみの運動です。

このため、町では地区ごとに共同作業される場合は消毒剤の無償配布をします。必要な地区は役場厚生課へ連絡ください。

葉園づくり「しそ」は四月に

「しそ」の種まきは四月上旬からで葉として葉を利用するときは「青ちりめん種」、ウメの色づいてきて赤くならないので、首がかくれる程度にしておきましょう。

また、マコガレイの稚魚（十三ミリ程度）を二万匹放流しており二、三年すれば漁獲量もふえるものと期待されています。

育てる漁業めざす 魚礁設置や稚魚を放流

獲る漁業から育てる漁業をめざして、本町の沖合には魚礁を設置したり、稚魚を放流したりする事業が続いています。

魚礁は、魚がすみつきやすい環境をつくり、産卵したり、生育しやすいようにしてやるのがねらいです。四十八年度は一立方㍍のコンクリートブロック百九個を祖父祖母石（じいばあ石）付近に沈めました。経費は百二万円、県と町が負担しています。その前年には古い船を沈め、今年度も引続いてコンクリートブロックを予定しています。

海中に沈められるブロック

町内あれこれ

記念式や視聴覚教育施設充実を 井関小百周年記念

井関小学校の創立百周年を記念して事業委員会が設けられ、今秋記念式と視聴覚教育設備の充実をめざして活動を進めています。

委員会は同窓生や校区内の人々その他関係者らでそっ構成、九月十九日に記念行事を行うほか、テレビ放送施設や器材を整える計画です。

記念事業委員会の会長は三野正之さん（共立病院長）副会長は片山省賢、古川良雄、大田ムツさんなお、同校は明治六年、東岐波の花園小学校として発足したのが起源で、その後、分離独立し、明治二十八年十月十六日に現在の地に移りました。阿知須小学校もスタートは一緒で、その後、阿知須とは井関校に分れ、今日に至っています。

最後までせり合う

町内駅伝・砂郷が優勝

第二十四回町内駅伝競走は九チームが参加、三月十七日、阿小グランドを出発し、ゴールの阿中グランドまで七区間一七・一五キロのコースで行われ、砂郷チームが優勝しました。

レースは昨年優勝の源河・河内チームが一区からトップで五区の高校生にたすきを渡しました。五区高校生＝末永俊彦（飛石）六区三千代以上＝松浦完治（砂郷）七区青年＝吉野喜代博（砂郷）出しました。六区では、また源河・河内チームが抜き返し、飛沖・高校生にたすきを渡しました。五区では、沖飛チームの末永選手の力走による飛沖チームがトップに出しました。六区では、また源河・河内チームが抜き返し、飛沖・高校生にたすきを渡しました。五区では、沖飛チームの末永選手の力走による飛沖チームがトップに

〔チーム成績〕①砂郷58分26秒②源河・河内59分51秒③引野1時間1分19秒④旦開⑤飛沖⑥玉川⑦中西⑧寺浜⑨前山

当日の成績は次のとおり

〔区間賞〕一区小学生＝山本明秀（河内）二区青年＝藤田敏彦（河内）三区中学生＝山本貴広（飛石）四区四十代以上＝杉崎敦二（砂郷）五区高校生＝末永俊彦（飛石）六区三千代以上＝松浦完治（砂郷）七区青年＝吉野喜代博（砂郷）

49年度農業労働標準賃金表

（阿知須町農業委員会）

種別	賃金	増率	備考
春田耕起　つく代	10a当平すき 4,000円	○	
5月耕うん機つく代	〃 6,500	○	
秋田耕うん機つく代	〃 5,000	○○	
特殊田（深田）	〃 7,000	○○	
畑耕起、耕うん機	〃 5,000	○	
田植え	3,000		7時～18時（休けい含む）
平常雇	男2,600　女2,000		
脱穀	10a当 4,000		
ハイベスター	10a当脱穀のみ4 000		わら切.脱穀7,000
農繁期雇	男3,000　女2,500		
苗代委託	本田10a当 4,000		肥料防除含む
カッター代	10a当 4,000		手伝付
防除代金	前期10a当 700 後期10a当 1,000		前期8月15日まで 後期8月16日以降
バインダー	10a当 6,000	△	極不整形1割増 糸代含む
コンバイン	〃 12,000	○	まわり刈は耕作者が行う
機械田植え	〃 10,000		土取り一切 苗育成、完全植

10a＝1反　○印5a以下2割増　△印3a以下2割増し

たばこは町内で

役場の人事異動

四月一日付

税務課固定資産税係（施設課施設係）青木　潔
住民課国保年金係（税務課固定資産税係）細吉　学
総務課庶務係（税務課賦課徴収係）村田　博志
税務課賦課徴収係厚生課水道係）阿知須
教育委員会事務局（交通防災対策室）淀川　英雄
吉野喜代博　阿知須
長田　町江　埴生小
（教護）
河村　仲子　阿知須
徳地八坂
下野
（教諭）
田中　貢次　阿知須
防府桑山
吉佐教育事務所指導主事
（阿知須町教育委員会派遣）
高田　善行　阿知須
西村　拓治　県教委
教育研修所
中村　亘　島根県益田市
世津美（福田）築地
大黒　葛雄　浜
エイ子（氏永）山口市嘉川
浜表
静江（山口下）小郡町上郷
山口市鋳銭司
藤村　節雄　宇部市西岐波
久美子（原田）宇部市西岐波
小東
（教諭）
井関　大殿　阿知須
阿知須（中学校）
横田　二紀　阿知須
内田　信正　井関
築地貴久子　広大卒
（教頭）
厚東　井関
（校長）
東岐波　阿知須
田辺　剛一　県教委
社会教育指導係長
藤田　勉　井関
西村　哲郎　県教委
保健体育課指導主事
（小学校）上政が新任校
田中　栄一　阿知須
教職員も異動
交通防災対策室（教育委員会事務局）中嶋　清
教育委員会事務局（住民課国保年金係）中尾佐多彦
採用
砂郷保育園保母　兼重　淳子
退職
砂郷保育園保母　岩田　里子

役場の窓

◆・四月は官公庁では人事異動のシーズン。役場も若手を中心とした異動がありました。町長、教育長部局合わせて十人が動きました。

◆・人の幸、不幸は、その人の心の持ち方次第できます。何はなくとも心の充実した生活があれば、その人は、より多くの幸せを感じるでしょうし、逆に物質的に豊かであっても、心がわびしければ、不満も多く、幸せ不幸としてもに、地域の人々の奉仕者でもあり、リーダーでもありたいと同意を新たにしています。

◆・人の幸、不幸は、その人の心の持ち方次第できます。何あなたも受講され、充実した生活生きがいのある日々を送られるようおすすめします。

×　×　×

しょうか。新年度もまたいろいろな社会教育講座がはじまります。幼児教育から老人まで心豊かにする講座がいっぱいです。どうか、ぜひ参加されて、充実した生活を感じるようになるのではないでしょうか。

慶弔録

出生（おすこやかに）

父　続柄　子の名　月日　部落
大坪五男　長女　玲子　3・4　岡
石川　久美　東　3・8砂三
由美子（江坂）宇部市神宇部
田辺　寛　岩西前
真知子（時楽）秋穂町東
寺河内
井本　豊幸　岡
峰子（武野）岩辻

婚姻（おしあわせに）

河野　一雄　島根県益田市
光枝（大田）仙在
宋永　秀夫　飛石
喜代子（橋岩）川崎市高津区
木原　雄二　門松
尚子（岩脇）山口市深溝
伊藤　勲　且東
君代（田中）山口市吉敷
藤村　節雄　且東
久美子（原田）宇部市西岐波
吉村　松平　且東
大沢　晴昌　浜
美知子（宝部）
植田　克紀　浜
文子（飯田）砂一
久保田俊雄　山口市佐山
幸子（山本）仙在
藤田　砂雄　浜表
和歌子（宋永）小西
玖珂郡錦町
釈野　哲也　引野
一恵（古川）香川県引田町

死亡（ご冥福を祈ります）

氏名	死亡月日	年令	部落
木村ナツ子	2・27	52	浜表
松尾　ユキ	3・5	80	八島
藤岡マツノ	3・9	61	岩西
上重　博史	3・22	0	岩上
岡本　友一	3・21	77	築地
田井中正一	3・24	77	源河
石田　文男	3・25	41	東
杉岡チトセ	3・27	80	南祝
青木ハルノ	3・27	68	浜
木村　英一	3・29	79	引野
藤田　利助	3・30	81	引野
吉村　松平	3・30	76	北祝

みんなの広場

あなたの文芸作品やご意見お気づきのことなど未発表のものをお寄せください。

濃き霧に行き交う車はのろのろと
昼を灯して進んでゆく　浜　正司ウメノ

野茨の枝につきたる蕾虫は春の嵐にゆれやまいいる　北祝　原田　双恵

水ぬるむ春は来たれど昨日今日戻り寒の雪散らつけり　岩上　上重　朝子

銀をふる影のうすくなりし頃ぶよはせわしくめぐりを飛び交う　砂一　橋本　椒子

家族会慰安の宴たけてきて年寄盛にダンス踊れり　砂三　渡辺　宮子

貰い来し柴犬の仔は可愛いかりそっと降ろせばおすわりをする　砂三　藤水ミツノ

雪降る夜残業二日に疲れ帰り熱ある体に卵酒飲む　岩西　中本　幸枝

まわり来し春の嵐に疲れの残る身を冷えゆくスチームの音のきこゆ　浜　石田タダ子

汗冷えて疲れの残る身を冷えわが近づきしときにたちたり　砂二　砂村よしえ

やまあいのじまやぶりて雉一羽さむと残る枯葦　浜　石田ヤタ子

用務員を募集します

▽勤務先＝井関小学校
▽資　格＝年齢は特に問いませんただし夫婦で勤務し、宿泊できる人。
▽待　遇＝一人は町職員。ボーナスも他の職員と同率です。詳細は面談のうえ
▽申込み＝四月十五日まで。町教育委員会へ。